

IGES SDGs Briefing Note

SDGs に関する最新動向と IGES の取組み

第 4 号 2018 年 6 月

目次 CONTENTS

1. 最新国際動向

【国際・アジア】

- 第 5 回持続可能な開発に関するアジア太平洋フォーラム (APFSD) に参加 2
- 「第 8 回 アジア太平洋 3R 推進フォーラム」にて、レポート「アジア太平洋 3R 白書」を公表 2
- 世界持続可能な開発サミットに参加 3

2. 政府の取組み

【国内の動向】

- SDGs の考え方を取り入れた第五次環境基本計画が閣議決定 3
- SDGs アワードの受賞結果が公表 3
- 持続可能な開発目標 (SDGs) ステークホルダーズ・ミーティング第 6 回会合を開催 4

3. 非政府アクターの取組み

【自治体/都市】

- 「川崎国際環境技術展 2018」と「第 14 回アジア・太平洋エコビジネスフォーラム」に参加 4
- 北海道下川町と IGES が持続可能な社会の実現等に寄与することを目的とする協力協定を締結！ 4

【企業】

- GCNJ/IGES 共同調査レポート 2017 年度版「未来につなげる SDGs とビジネス ～日本における企業の取組み現場から～」を発刊！ 5
- DSM 社と日本における脱炭素と持続可能な社会構築についての共同記事を発表 5

【研究機関・市民社会等】

- ASEAN 先進都市での SDGs の取組みに関するレポートを発表 5
- SDGs に関するアジア太平洋地域の道筋についてのレポートを発表 6
- SDGs ジャパンが「SDGs ボトムアップ・アクションプラン 2018」第 1 次提出分を発表 6

4. ISAP2018 のお知らせ 6

5. 今後の主要イベント 7

この Briefing Note では、SDGs に関する最新の国内外動向と IGES の取組みを紹介いたします。

IGES の SDGs に関する出版物やその他の関連情報は以下の SDGs プロジェクトをご覧ください。

SDGs プロジェクト

“Aspiration to Action”

www.iges.or.jp/jp/sdgs/

1. 最新国際動向

<国際・アジア>

第 5 回持続可能な開発に関するアジア太平洋フォーラム (APFSD) に参加 (2018 年 3 月 28-30 日、バンコク)



第 5 回 APFSD の様子

2018 年 3 月 28 日～30 日にタイ・バンコクで「[第 5 回持続可能な開発に関するアジア太平洋フォーラム \(APFSD\)](#)」(主催：国連アジア太平洋経済社会委員会 [UNESCAP]) が、「持続可能でレジリエントな社会への変革」をテーマに開催されました。APFSD は、今年 7 月に開催される「ハイレベル政治フォーラム (HLPF2018)」の重要な準備会合の 1 つであり、SDGs のゴール 6 (水と衛生)、ゴール 7 (エネルギー)、ゴール 11 (都市)、ゴール 12 (消費・生産)、ゴール 15 (陸域生態系)、ゴール 17 (実施手段) に対するアジア太平洋地域の見通し等について議論しました。

IGES は [APFSD に向けた提言](#) 等を作成するとともに、APFSD においての森 IGES 所長が登壇する 2 つの公式サイドイベントを主催しました。また、APFSD において「SDGs の各目標の相関性がわかるデータ可視化ウェブツール」を紹介・実演したところ、UNESCAP が新たに開始したマルチステークホルダー向けのウェブサイト「[SDG Help Desk](#)」でも取り上げられることとなりました。

尚、本会合後には星山 IGES プリンシパルフェローが「[アジア・太平洋地域における SDGs の進捗状況と展望 ～APFSD2018 を終えて HLPF へ～](#)」と題するブリーフィングノートを発表しています。是非あわせてご覧ください。

「第 8 回アジア太平洋 3R 推進フォーラム」にて、レポート「アジア太平洋 3R 白書」を発表

(2018 年 4 月 9-12 日、インドール)



フォーラムの様子

2018 年 4 月 9 日～12 日にインド・インドールで「[第 8 回アジア太平洋 3R 推進フォーラム](#)」(共催：インド住宅・都市開発省、日本国環境省、国際連合地域開発センター [UNCRD]) が開催されました。「3R と資源効率性で実現するクリーンな水・クリーンな土地・クリーンな空気 -アジア太平洋地域の 21 世紀ビジョン」をテーマに開催されたこのイベントにおいて、IGES と UNCRD は「[アジア太平洋 3R 白書](#)」を新たに発表しました。

本レポートでは、日本、中国、インド、タイ、太平洋島嶼国地域を含む 11 カ国と 1 地域の 3R 政策を共通の指標に基づき評価。SDGs のゴール 12 に沿って、廃棄物の抑制、リサイクル、バイオマスの利用、海洋プラスチックの抑制、電子廃棄物の管理に関連して、アジア太平洋地域における廃棄物と資源効率性に関わる政策の進捗を確認し、廃棄物管理・資源効率性をさらに改善するための 9 つの具体的な提言を示しています。



アジア太平洋 3R 白書

世界持続可能な開発サミットに参加

(2018年2月15-17日、ニューデリー)



インドのナレンドラ・モディ (Narendra Modi) 首相と武内 IGES 理事長

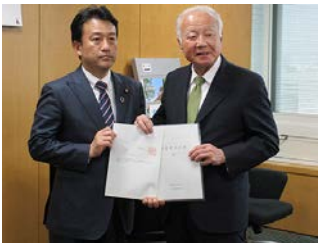
2018年2月15～17日に、インド・エネルギー資源研究所 (The Energy and Resources Institute : TERI) が主催する「[世界持続可能な開発サミット](#)」がニューデリーにて開催されました。IGES と TERI は、本サミットのサイドイベントとして、「環境上適正な技術とベストプラクティスの促進 (Promoting environmentally sound technologies and best practices)」と題したワークショップを、環境省の支援のもとで共同開催しました。この中で、環境省の高橋康夫地球環境審議官より、IGES と TERI が実施している [日本-インド 技術マッチメイキングプラットフォーム \(Japan-India Technology Matchmaking Platform : JITMAP\)](#) のウェブサイトの公開が発表されました。また武内 IGES 理事長は、技術を評価する際のライフサイクルコストの重要性などを強調し、セッションを締めくくりました。

2. 政府の取組み

<国内の動向>

SDGs の考え方を取り入れた第五次環境基本計画が閣議決定

2018年4月9日に中央環境審議会から環境大臣に対して答申が行われ、これを踏まえ、4月17日に [第五次環境基本計画が閣議決定](#) されました。SDGs、パリ協定採択後に初めて策定される環境基本計画であり、SDGs の考え方も活用しながら、分野横断的な6つの「重点戦略」を設定しています。IGES は中間取りまとめに対する意見を提出するとともに、武内 IGES 理事長は中央環境審議会議長として答申のとりまとめに尽力しました。



Source : 環境省 HP
笹川博義環境大臣政務官に
答申書を渡す武内 IGES 理事長

SDGs アワードの受賞結果が公表

総理大臣を本部長、官房長官と外務大臣を副本部長とし、全閣僚が参加する持続可能な開発目標 (SDGs) 推進本部は、SDGs 達成に資する優れた取組みを行っている企業・団体などを表彰する「[ジャパン SDGs アワード](#)」の受賞発表を行いました。第1回目となる今回は、IGES が SDGs の推進等に係る協力協定を結ぶ北海道下川町 (3. 【自治体/都市】も参照) が SDGs 推進本部長 (内閣総理大臣) 賞を受賞したほか、サライ株式会社と住友化学株式会社は SDGs 推進副本部長 (外務大臣) 賞を受賞するなど、計12企業・団体が表彰されました。



Source : 外務省 HP
賞状を授与する安倍総理大臣
(写真提供 : 内閣広報室)

持続可能な開発目標（SDGs）ステークホルダーズ・ミーティング第 6 回会合を開催



第 6 回 SHM の様子

2018年3月15日に東京で環境省主催（IGES 共催）「持続可能な開発目標（SDGs）ステークホルダーズ・ミーティング第 6 回会合」が開催されました。ステークホルダーズ・ミーティングは、環境側面からの SDGs の実施を推進するために、民間企業や自治体、NGO などの様々な立場から先行事例を共有して認め合い、さらなる取組の弾みをつける場として開催するものです。第 6 回会合では、SDGs に関する国内外の動向、生物多様性分野における SDGs の取組み、SDGs 達成に向けた ESG 投資の取組みについて、計 8 団体・機関から紹介と構成員・参加者を交えた意見交換が行われました。

資料は以下の URL より入手可能です。

URL : <https://www.iges.or.jp/jp/sgc/20180315.html>

3. 非政府アクターの取組み

<自治体・都市>

「川崎国際環境技術展 2018」と「第 14 回アジア・太平洋エコビジネスフォーラム」に参加



アジア・太平洋エコビジネスフォーラムの様子

2月1日～2日にかけて、川崎市は、「[川崎国際環境技術展 2018](#)」と「[第 14 回アジア・太平洋エコビジネスフォーラム](#)」を開催しました。川崎国際環境技術展は、国内外の環境問題に即応する環境技術から地球環境問題を解決する最先端の環境技術まで幅広く展示を行い、ビジネスマッチングの場を提供するものです。アジア・太平洋エコビジネスフォーラムは、川崎市が取り組んできた工業化による環境汚染のコントロール技術とノウハウを国内外に紹介し、技術移転による国際貢献を図ることを目的とするものです。IGES は技術展に出展するとともに、フォーラムでは国を超えて廃棄物の管理・統制を含む SDGs の推進を支援する IGES の取組み等を紹介しました。

北海道下川町と IGES が持続可能な社会の実現等に寄与することを目的とする協力協定を締結！

IGES は北海道下川町と 1 月 26 日に、相互の協力関係を通じて、持続可能な社会の実現と、脱炭素化社会の構築に寄与するとともに、そこから得られた知見をアジア新興都市などに発信・共有していくことを目的とし、[連携・協力に関する基本協定を締結](#)しました。IGES と下川町は、下川 SDGs レポートの作成や、持続可能な都市づくりに向け、その進展の度合いを客観的に評価することができるようになるための指標づくりに取り組んでおり、今後さらにその協力関係を発展させていきます。尚、昨年 12 月 14 日には、IGES は [富山市と連携・協力に関する基本協定を締結](#) しています。

<企業>



GCNJ・IGES 共同調査レポート

GCNJ・IGES 共同調査レポート 2017 年度版「未来につながる SDGs とビジネス～日本における企業の取組み現場から～」を発売！

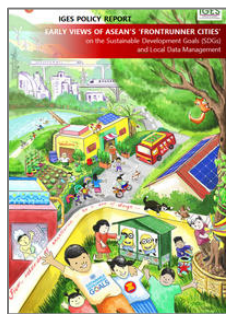
グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン（GCNJ）と IGES は、日本における企業の SDGs への取組み実態に関する最新の調査結果をとりまとめた、共同調査レポート 2017 年度版「[未来につながる SDGs とビジネス～日本における企業の取組み現場から～](#)」を 3 月 14 日に発売しました。本レポートでは、企業による SDGs の取組みの経年変化を概観するとともに、「SDGs の本業化」を実践するためのアプローチを「組織」と「企業活動」という 2 つの側面から考察しています。巻末にはヒアリング調査を行った企業の取組み事例 25 社分を掲載しており、SDGs 実践の情報としてご活用いただける内容となっています。

また、GCNJ ウェブサイトにて、SDGs・サステナビリティを経営に統合していくための取組みや工夫、チャレンジについて、各企業・団体の生の声を掲載する「[GCNJ/IGES インタビューシリーズ：SDGs がつなげる企業の未来](#)」を掲載しています。是非あわせてご覧ください。

DSM 社と日本における脱炭素と持続可能な社会構築についての共同記事を
発表

2018 年 2 月 1 日に Royal DSM 社の日本法人である DSM 株式会社の代表取締役社長・中原雄司氏と森 IGES 所長が共同で、炭素排出ゼロで持続可能な世界の構築に向けた日本の機会についての [共同記事を発表](#) しました。この作成にあたっては、DSM 株式会社と IGES は相互の訪問により意見交換を実施しました。

<研究機関・市民社会等>



ASEAN のフロントランナー都市
に関するレポート

ASEAN 先進都市での SDGs の取組みに関するレポートを発表

IGES では 2018 年 4 月、「[Early Views of ASEAN's 'Frontrunner Cities' on the Sustainable Development Goals \(SDGs\) and Local Data Management](#)」（英語）と題するレポートを発表しました。本レポートでは、ASEAN の先進都市での SDGs の取組みに対する第一印象・初期の認識、期待値、優先順位を、各ステークホルダーの視点を踏まえながら明らかにすることを目的に調査を行いました。SDGs への取組みの現状と課題に加え、優先順位付けのアプローチ（Prioritising approach）を補完する統合的アプローチ（Integrated approach）も採用すべきなど、取組みを加速するための提案も記載しています。



SDGsに関するアジア太平洋地域の道筋についてのレポート

SDGsに関するアジア太平洋地域の道筋についてのレポートを発表

IGES は 2018 年 4 月に「[Scoring the Sustainable Development Goals: Pathways for Asia and the Pacific](#)」(英語)と題するレポートを発表しました。本レポートでは、アジア太平洋地域を対象として、SDGs による潜在的な変革をどのように成し遂げるかという大きなイメージに焦点を当てることの重要性を強調しています。また、そのためには、より野心的で戦略的な政策と包括的な制度改革が国レベルで必要であると主張しています。

SDGs ジャパンが「SDGs ボトムアップ・アクションプラン 2018」第 1 次提出分を発表

SDGs 市民社会ネットワーク (SDGs ジャパン) は 2018 年 5 月 31 日、「[SDGs ボトムアップ・アクションプラン 2018](#)」の第 1 次提出分を発表しました。昨年 12 月に SDGs 推進本部が策定した「SDGs アクションプラン 2018」に対して、これを補完し、市民社会と政府がともに協力して SDGs を進めていくための市民社会側のフレームワークおよび政策提言文書として、SDGs ジャパンにより作成されました。

4. ISAP2018のお知らせ



ISAP2018 ウェブサイト

「第 10 回持続可能なアジア太平洋に関する国際フォーラム (ISAP2018)」(7 月 18 日~19 日@パシフィコ横浜)、参加申込の受付を開始!

10 回目を迎える今年は、"Driving Transformative Actions through Integrated and Innovative Approaches"をテーマに、世界各国の多様なステークホルダーと共に、アジア太平洋における持続可能な社会への変革をより加速させる統合的・革新的アプローチとは何かを探ります。

ISAP2018 ウェブサイトは以下になります。

<https://www.iges.or.jp/isap/2018/jp/index.html>

5. 今後の主要イベント

国連ハイレベル政治フォーラム（2018年7月9-18日、アメリカ・ニューヨーク）

URL: <https://sustainabledevelopment.un.org/hlpf/2018>

第73回国連総会（2018年9月18-10月5日、アメリカ・ニューヨーク）

URL: <http://sdg.iisd.org/events/73rd-session-of-the-un-general-assembly/>

国連グローバル・コンパクト・リーダーズサミット（2018年9月24日、アメリカ・ニューヨーク）

URL: <https://www.unglobalcompact.org/take-action/events/1635-un-global-compact-leaders-summit-2018>

世界循環経済フォーラム 2018（2018年10月22-24日、横浜）

URL: <https://www.sitra.fi/en/projects/world-circular-economy-forum-2018/>

国連ビジネスと人権フォーラム 2018（2018年11月26-28日、スイス・ジュネーブ）

URL: <http://www.ohchr.org/EN/Issues/Business/Forum/Pages/2018ForumBHR.aspx>

第24回気候変動枠組条約締約国会議（COP24）（2018年12月3-14日 ポーランド・カトヴィツェ）

URL: <http://cop24.gov.pl/>

第4国連環境総会（UNEA4）（2019年3月11-15日、ケニア・ナイロビ）

URL: <http://sdg.iisd.org/events/fourth-session-of-the-un-environment-assembly-unea-4/>

SDGsプロジェクト
“Aspiration to
Action”
www.iges.or.jp/jp/sdgs/

発行：2018年6月

編集・発行：公益財団法人 地球環境戦略研究機関（IGES）

〒240-0115 神奈川県三浦郡葉山町上山口 2108-11

TEL: 046-855-3712 Fax: 046-855-3809 E-mail: sgc-info@iges.or.jp

※このニュースレターの内容は執筆者の見解であり、IGES の見解を述べたものではありません。

Copyright © 2018 Institute for Global Environmental Strategies. All rights reserved.